

# こんにちは、フィールズです!

作詞/作曲:稲岡大介

- 1 こんにちは、こんにちは、  
会場みんな  
こんにちは、こんにちは、  
ミュージックフィールズです!

みんなに会えて みんなに会えて  
今日はとても うれしいよ~

こんにちは、こんにちは、  
会場みんな  
こんにちは、こんにちは、  
ミュージックフィールズです!

- 2 こんにちは、こんにちは、  
会場みんな  
こんにちは、こんにちは、  
ミュージックフィールズです!

みんなに会えて みんなに会えて  
今日はとても うれしいよ~

こんにちは、こんにちは、  
会場みんな  
こんにちは、こんにちは、  
ミュージックフィールズです!



# ふい～るず音頭

作詞:こやかおり 作曲:稲岡大介

セリフ 「今日はフィールズまつり!!」 「わーイい わーい」  
「みんな!浴衣に着替えて 出かけるぞ～」  
「そうしよう そうしよ～つ」  
「ふい～るず音頭でおどろ～～」

1 やって来ました この時間 季節なんかは 関係ない  
笑うかどには 福がくる そんなことばを 信じてる

おどろ～ おどろ～ みんなでおどろ～  
ふい～るず音頭～(アソレソレソレ)  
おどろ～ おどろ～ みんなでおどろ～  
ふい～るず音頭～(アソレソレソレ)

2 人と出会って また別れ めぐり巡って生きてゆく  
でもね 仲間はあるからね いっぱい幸せ見つけよう

おどろ～ おどろ～ みんなでおどろ～  
ふい～るず音頭～(アソレソレソレ)  
おどろ～ おどろ～ みんなでおどろ～  
ふい～るず音頭～(アソレソレソレ)

3 ジャニーズみたいにカッコよく はねて うたって 人気者  
みんな その気になればいい みんなステキにキラキラと

おどろ～ おどろ～ みんなでおどろ～  
ふい～るず音頭～(アソレソレソレ)  
おどろ～ おどろ～ みんなでおどろ～  
ふい～るず音頭～(アソレソレソレ)

4 一度っきりの人生は 自分のかでしボリューション  
いいことばかりじゃないけれど うれし楽しく生きようよ

おどろ～ おどろ～ みんなでおどろ～  
ふい～るず音頭～(アソレソレソレ)  
おどろ～ おどろ～ みんなでおどろ～  
ふい～るず音頭～(アソレソレソレ)



# 少年と少女の物語

作詞:こやかおり 作曲:稲岡大介

- 1 少年はまっすぐな気持ちで しろい自転車走らせ会いに来た  
あの頃のいたずらな笑顔が たまらなくいとしい

時間を止めてしまえるような 素敵な魔法があればいいね  
ときめき いっしょに過ごせる 合間にはいつも

ふたりがあので場所出会えた意味 探していた

それは少年と少女の物語

伝えたくて でも 言葉にならなかった想いととも  
生きていれば いつかどこかでめぐり逢えると信じている

- 2 知ってたの? 少女の気持ちを あかい夕暮れ街中 笑い声  
あの頃の思い出は いまでも色あせないまま

かぼちゃの馬車のかわりになる 車椅子でお姫さま気取り  
わがままなことばかり言っでは 困らせたけど

いちばん大切なことは何? 探してみる



それは少年と少女の物語

伝えたくて でも 言葉にならなかった想いととも  
生きていれば いつかどこかでめぐり逢えると信じている

それは少年と少女の物語

伝えたくて でも 言葉にならなかった想いととも  
生きていれば いつかどこかでめぐり逢えると信じている

# めくもり

作詞:こやかおり

作曲:稲岡大介

- 1 僕たちは生まれて 喜びと悲しみ  
くり返しいつでも 歩いてきた  
でこぼこ道で つまずきそうになる  
そんなときそばには 誰かが居て
- 人は独りひとり 分かり合えない痛み  
抱えながらも
- 手と手を取りあい 背中かがめてみる  
同じ景色が見えるよ  
太陽を信じたら ほら何かが変わる  
めくもりが勇気になるから
- どこまでも僕たちは かけがえない命に  
想いを響かせようよ  
太陽を信じたら ほら何かが変わる  
めくもりが勇気になるから
- 2 いくつも超えてきた 愛しさと憎しみ  
僕たちはそれでも 夢見ていよう  
戻れない時間に 迷いそうになる  
そんなとき光を 見つけられるさ
- みんな独りひとり 心の奥  
幸せ探しながらも
- 言葉はなくても 鼓動リズム合わせ  
心をひとつにしようよ  
花束を手渡す ときのような笑顔  
めくもりが力になるから
- 伝えたい僕たちは かぎりある命に  
明日輝かせようよ  
花束を手渡す ときのような笑顔  
めくもりが力になるから



# またね!

作詞:こやかおり

作曲:稲岡大介

- 1 はしゃぎ疲れたその後で 君のよこがお見てる  
久しぶりに会えたから いろんな話 したよね

「さよなら」言えないような さみしがり屋の君  
「またね!」は「また会えるね」を短くしたんだ

- 2 楽しい時間はすぐ過ぎて 君はため息ひとつ  
こんど会える日を思って 笑顔でがんばりたいよね

きょうはね お別れでも 心にやきつけて  
「またね!」は「また会おうね」を短くしたんだ

「さよなら」言えないような さみしがり屋の君  
「またね!」は「また会えるね」を短くしたんだ



# 僕たち、やることあるよね

作詞:山本隼

作曲:道路工事たかまろ



お陽さまの 光を受ける前に oh, yeah!!

僕たち やることあるよね oh, yeah!!

お陽さまが 望む世界を目指せ oh, yeah!!

僕たち やることあるよね oh, yeah!! oh, yeah!!

- 1 母さんツバメ 叫んだ「ここはとにかく住みにくい!!」  
子どもツバメ 叫んだ「私の将来 不安だらけ!!」  
母さんツバメ 叫んだ「ヒトがすべて悪いのさ!!」  
子どもツバメ 叫んだ「ヒトがいなきゃ 平和なんだね!!」

お陽さまの 光を受ける前に oh, yeah!!

僕たち やることあるよね oh, yeah!!

お陽さまが 望む世界を目指せ oh, yeah!!

僕たち やることあるよね oh, yeah!! oh, yeah!!

- 2 憎しみ傷つけあうのは すべてヒトのエゴなのさ  
すべての命誰でも 大切にしなきゃだめさ!!  
「お互いさまよ」と気軽に みんな一緒に助け合い  
手を取り合い歩み寄り もっとみんなで信じ合おうよ!!

お陽さまの 光を受ける前に oh, yeah!!

僕たち やることあるよね oh, yeah!!

お陽さまが 望む世界を目指せ oh, yeah!!

僕たち やることあるよね oh, yeah!! oh, yeah!!

# 私惚れちゃった♡

作詞:木村由樹

作曲:稲岡大介

1 あの店のあの人 お仕事お疲れさま  
毎朝私が行くと いつも話しかけてくれます

「おはようございます。今日も笑顔が素敵ね」  
優しく嬉しい言葉 いつも話しかけてくれます

嬉しくて嬉しくて いつも会いに  
気が付けば気が付けば 胸がドキドキ  
顔が赤くなってしまう



私のこと どう思ってるかな?  
私が好きなこと 気付いてくれてるかな?  
明日も会いに行こう 明日も必ず会いに行こう

2 夕方もう一度 あの人に会いに行こう  
優しくイケメンだから ルンルンな気持ちになるよ

デートに行きたいな お買い物も行きたいな  
海でも見に行きたいな 船にも一緒に乗りたいな

ときめいてときめいて いつも会いに  
気が付けば気が付けば あなたのこと  
いつも考えていたよ

私のこと どう思ってるかな?  
私が好きなこと 気付いてくれてるかな?  
明日も会いに行こう 明日も必ず会いに行こう

私のこと どう思ってるかな?  
私が好きなこと 気付いてくれてるかな?  
明日も会いに行こう 明日も必ず会いに行こう

明日も必ず会いに行こう

# 太陽の女神

作詞:曾我部幸太郎

作曲:稲岡大介

- 1 あなたはそういつだって 太陽の女神でした  
いつでも僕のそばから 離れたことなかったよ  
だから僕は今でも あなたのことが大好きです  
どうか昔のように 微笑んでいてくださいね

例えば届かなくても それでも構わない  
永遠(とわ)の思い出があるから…

あなただけを見つめてた その瞳の先に  
僕のことだけ見つめてる あなたがいればいい

あなただけを見つめてた その瞳の先に  
僕のことだけ見つめてる あなたがいればいい

- 2 あなたはそういつだって 僕だけの味方でした  
いつでも僕を守って 怖いものなどなかったよ  
だから僕は今でも あなたのことが 恋人です  
どうか昔のように 優しい声を聞かせてね

例えば叶わなくても それでも構わない  
永遠(とわ)の思い出があるから…

あなただけを見つめてた その瞳の先に  
僕のことだけ見つめてる あなたがいればいい

あなただけを見つめてた その瞳の先に  
僕のことだけ見つめてる あなたがいればいい





# 帰りたいなあ

作詞:こやかおり 作曲:稲岡大介

帰りたいなあ と思っても  
もう帰るすべもない 私のふるさと

- 1 昔 ぐねぐねしていた 田舎の山道は  
春は桃色 夏は緑 秋は赤 冬は白  
美しい四季を感じて 一年一年 過ごしていった  
そう 情緒を育んでくれた 素敵な時代 越えてきた

帰りたいなあ と思っても  
もう帰るすべもない 私のふるさと

大家族の 笑い声が はずんでいたのに  
歲月(としつき)は無情で 寂しくなっていくね  
幼いころに 過ごした場所が こんなに遠くなるなんて  
でもいまの私は こうして生きていくんだ

帰りたいなあ と思っても  
もう帰るすべもない 私のふるさと

- 2 昔 田んぼや畑で 泥にまみれながら  
父や母の 見よう見まね 収穫 楽しんだ  
うちの中に飛び込んでくる 虫たちと友達になれた  
そう 住宅が立ち並ぶ町は 殺風景でたまらなくて

帰りたいなあ と思っても  
もう帰るすべもない 私のふるさと

若者たち どこで何をしているのだろう  
孤独になっていない ようにと願うばかり  
これから先の未来が 研ぎ澄まされていてほしい  
心にある ふるさと 消えないように 消えないで

帰りたいなあ と思っても  
もう帰るすべもない 私のふるさと



# スキップしようよ

作詞:こやかおり 作曲:稲岡大介



1 緑のまぶしい 野原へ 行こう  
おさるさん ウッキキキ かるがる スキップ

ところが 丸々 しているからだね  
こぶたさん フーフー スキップできない

上手に みんな跳べるように 心軽くしてごらん  
大丈夫 君のそばに 天使がいるよ

思い通りにいなくて キリンさんも困り顔  
ダメだよ あきらめないで まずはステップさ

おはなもニコニコ スキップしてるね  
みんなの後から付いてくる やさしい風が

お天気もいいよね スキップしようよ  
覚えてばかりの 足踏みで 心はずませて

2 大人も 子どもも 野原で 遊ぼう  
はなうた 口ずさみ のびのび スキップ

今日は 休日 お弁当かかえて  
おなかが グーグー 鳴らないように

青空を 見上げてみれば なぜか力が出てくるよ  
不思議だね 君の笑顔 泣き顔よりいいね

声を高らかに進めば ことりさんも嬉しそう  
やったね キラリ笑顔で いいことあるよね

おはなもニコニコ スキップしてるね  
みんなの後から付いてくる やさしい風が

お天気もいいから スキップしようよ  
覚えてばかりの 足踏みで 心はずませて



# いつもそばにいて

作詞:曾我部幸太郎 作曲:稲岡大介

- 1 あなたをいつも 思ってるずっと  
あなたの香り包まれ 今でも生きている
- あなたを今も 探してるずっと  
あなたの記憶辿って 今でも生きている
- いつまでも忘れないよ 優しいあの歌声  
僕の心を震わせた あのメロディーも
- いつもそばにいて 僕に聴かせて  
僕も歌うよ あなたと共に  
いつもそばにいて 僕に聴かせて  
僕も歌うよ あなたと共に

- 2 心に描く あなたのすべて  
そのめくもりに僕は 癒され包まれる
- 命に刻む 思い出の時よ  
僕の空想おもいはあなたで 果てなく染まってる
- いつまでも忘れないよ 優しいあなただけを  
僕の心をとろかせた あのときめきも
- いつもそばにいて 僕を見つめて  
僕も返すよ 熱い眼差し  
いつもそばにいて 僕を見つめて  
僕も返すよ 熱い眼差し



# 阪急電車の歌

作詞／作曲：西田佳右

1 阪急電車 阪急電車 阪急電車  
阪急電車

阪急電車 阪急電車 阪急電車  
阪急電車

2 阪急電車 阪急電車 阪急電車  
阪急電車

阪急電車 阪急電車 阪急電車  
阪急電車



# 希望の光の中で踊れ!

作詞:曾我部幸太郎

作曲:稲岡大介



1 あなたにだけ送る このメロディ届け  
いつも果てなく続く道の 途中で歌え

あなたにだけ送る このハートよ届け  
いつも鼓動が高鳴ってる 僕の情熱よ

いつも胸踊らせてた あの優しい声だけは  
僕のこの心深く 刻まれている

光る虹のように 輝く月のように  
光る星のように 輝く太陽のように  
光る風の中を 踊るあなたの笑顔  
踊り希望を抱く 未来はあなたのもの

2 あなたにだけ送る この花束届け  
いつも果てなく続く日々の 支えとなるように

あなたにだけ送る この手紙よ届け  
いつも疲れた砂漠道の 思い出となれ

いつも胸ときめかせた あの綺麗な顔にだけ  
僕のこの鼓動高まり 踊り始めてる

光る虹のように 輝く月のように  
光る星のように 輝く太陽のように  
光る風の中を 踊るあなたの笑顔  
踊り希望を抱く 未来はあなたのもの

# 夕暮れ

作詞:こやかおり 作曲:稲岡大介

- 1 夕暮れがやってくる 時刻になると  
それぞれ人々が 行き交って  
家族の待つ家に 帰る人も  
ひとりで暮らす 人たちもいる

どんな過ごし方を していても  
夕暮れ寂しく 近づいてきて

どうしようもなく 不安になる  
いつか暗闇に 消えてしまうかも

どうかどうか 明日へと  
きつときつと つながって

- 2 季節は一足飛びに 移り行く  
それでも日暮れは 穏やかで  
夕飯の支度の においがする  
あの路地抜けて 今日も帰るよ

子どもたちの笑う 声がある  
灯かりも点く頃 ホツとする頃

当たり前にある 物などない  
沈む夕日に 願いかけてみる

どうかどうか 明日へと  
きつときつと つながって



# それが、ぼくの夢

作詞:山本隼

作曲:道路工事たかまろ



1 桜咲く頃はいつも 思い出す学生時代  
光きらきら入学式 教科書や笛をもらい  
わくわく心が 踊ったよ

たくさんの友達先生 夢を語り合った放課後  
まっすぐ曲げない気持ち くじけない気持ちを  
いっぱいいっぱい僕に 教えてくれた

助け合い励まし合い 相談し合える大切さ  
みんなと学び愛を 知りました

これからもいつまでも 学び続けていきましょうね  
いつか叶うよきつと叶うよ それがそれが 僕の夢

2 美味しかった給食の 味は今も忘れられない  
僕は今でもたくさんの 人に出会い支えられ  
今日も勇気を持って 生きている

僕にできることは 今も昔も変わらない  
感謝の心と笑顔を くじけた人に見せて  
いつの日か僕に 笑顔を見せて

助け合い励まし合い 相談し合える大切さ  
みんなと学び愛を 知りました

これからもいつまでも 学び続けていきましょうね  
いつか叶うよきつと叶うよ それがそれが 僕の夢

これからもいつまでも 学び続けていきましょうね  
いつか叶うよきつと叶うよ それがそれが 僕の夢

# せせらぎ

作詞:こやかおり

作曲:稲岡大介

1 ありがとう 君のこと 忘れずにいるよ  
あのとき君がくれた 言葉は ずっと

光を浴びながら 流れにまかせて  
せせらぎは 優しく それでも強く

辛く悲しいことならば どこからか急に  
波が押し寄せては返し ゆくけれど

どんなに遠く遠い 場所に  
いても 同じ空で つながっていられる

小川のそばに そっと咲いている  
君の笑顔は 癒やし いまでも

2 あの春に 突然 君はどこへ行った  
天女がまるで空に 舞い上がるように

春夏秋冬と 季節はめぐり  
せせらぎの ゆくえに 未来を重ねて

ひどく間違いだらけの 世の中だけれど  
けして流されずに夢を かなえていきたい

信じる心 気持ち いつでも  
引き寄せながら 前だけを向いて

いつも絶え間なく 君が見守って  
いてくれるのなら 辛さ 忘れて

